



Close up

「ソーシャルワークと共に」

共生社会学科 安井 豊子

友情と親睦を深めた「入学式・オリエンテーション」
社会福祉士国家試験受験資格課程/気仙沼大島でのボランティア

日本文化・日本語研修プログラム/英検対策講座
後援会総会/オープンキャンパスご案内
敬和学園財務状況等のご報告



アクティブラーニング紹介① ラジオ番組「Keiwa LOCKS!」

エフエム新潟さんと連携し、ラジオ番組「Keiwa LOCKS!」のMCを敬和学園大学の学生が担当しています。

教室で学んだコミュニケーションや情報発信についての知識を活かし、プロの指導のもと、番組の企画・立案、台本づくりを行っています。一般の方からの反応を直接受けることにより、活動を客観視し、次の活動につなげています。

〈番組情報〉

エフエム新潟 77.5MHz
毎週木曜日 22:55 ~ 23:00

もくじ CONTENTS

Close up	1
「ソーシャルワークと共に」 共生社会学科 安井豊子	
友情と親睦を深めた「入学式・オリエンテーション」...	4
「やるべきこととやりたいこと」 国際文化学科 本多悟	
「積極的に行動し可能性を力にする」 英語文化コミュニケーション学科 市川仁子	
社会福祉士国家試験受験資格課程のご紹介	6
ボランティアセンターの役割	6
気仙沼大島でのボランティアに参加して.....	7
JCLP(日本文化・日本語研修プログラム)のご報告...	8
2014年度後援会総会のご報告	9
オープンキャンパス、好評開催中！.....	9
授業紹介①「共生とケア演習」	11
同窓会リレー・エッセイ③.....	12
「研究の楽しさを教えてくれた恩師」 荒木 陽子(5期生)	
キャンパス日誌(4月～7月)	13
敬和学園財務状況等のご報告.....	14

〈表紙写真〉

JCLP日本語クラスでの
留学生と本学学生との交流 (p.8)



ソーシャルワークと共に

●どうして医療ソーシャルワーカーに？

私は人に「どうして医療ソーシャルワーカーになったの？」とか、「なぜソーシャルワークを研究しようと思ったの？」とよく聞かれます。「さあ？気が付けば自然とこのような道を歩いていました。とても自然に。」と答えています。すると「大変なお仕事でしょう。疲れるでしょう。心も体もすり減るでしょう。がんばってくださいね。」と励ましのお言葉をいただきます。『アー、こりやまったく噛み合つたらん！』と心の中で叫び、「はあー、まあ、なんとか。」と答えています。お互いになんともすつきりしないやりとりです。

そこで今回、そんな長年のモヤモヤした思いを一掃する機会を与えていただいたものと勝手に解釈し、この場をお借りして「気が付けばソーシャルワーカーになっていた。」ことの正体を明らかにさせていたただこうと思つた次第です。そして、私がソーシャルワーカーとなり、その後、教育・研究という場に移り、今もソーシャルワークと共にいることをきちんとお伝えし、「ふーん、そうなのですね。それは、それは・・・。」というくらい答えを返していただけるようにしたいと思えます。さらに、これを

読んで、ソーシャルワークに魅せられた者の内なるものに、何か通じるものを感じていただける方がおられたら、ぜひ一緒に学ぶ機会を持ればありがたいです。

●他者の人生への探究心

さて、私は小学校高学年ころより、お芝居やドラマを観ることが大好きで、自分がその芝居やドラマの中に入り込んでしまい、その中の一人になった錯覚に陥ってしまうことが多々ありました（心配いりません。芝居やドラマを観終われば、すぐに日常に復帰していました）。今思えば自分の生きていく時代、国、社会、環境、人間関係とは異なったところに生きる人、生活、人生に対しての興味がそうさせたのだと思います。そのような関心から「自分以外の人生を生きてみたい。あたかも自分であるかのように人の人生をひと時、生きてみたい。」という思いがどんどん膨らんでいきました。

小説もよく読みました。小説は、芝居やドラマ以上にその中に入り込んで、その瞬間、私でない誰かをその中で生きさせてくれました。自分の人生では体験できない痛みや苦しみ、悲しみ、哀しみ、喜び、無念、情けなさ、



Close up

共生社会学科
安井 豊子



医療ソーシャルワーカー時代 (1983)

せつなき、恥じ、憎しみ、楽しさ、怒り、くやしき、誇り、嫉妬等々の感情を疑似体験させてくれました。そして、どのような状況や境遇の中にあっても、人は人間としての誇りを最後まで失わない存在であることを知りました。

また、それら虚構の世界で出会う人々の中でも、私は特に背中に哀愁の漂う人に惹かれました。人生の道中でさまざまに困難に直面し、しかしそれを引き受けながら（仕様が無いという思いであったとしても）、決して光のあたるとは言えない世界で、けなげに人間としての誇りを失わずに生きる人々が、愛おしくたまりませんでした。その人に与えられた状況の中で、人が生きていくことへの探求心は、年を重ねるに連れて深まっていったように思います。

●医療ソーシャルワーカーとの出会い

そのような熱い思い（私の真の自我と言うべきでしょうか）を自己実現させるために、役者として「演じる」こと、表現することで他者を生きる「道」を模索した時期もありましたが、気が付けば、大学で社会病理学とソーシャルワーカーを学んでいました。社会福祉課題を抱える対象者の内的エネルギーを引き出しつつ、対象者の置かれている環境へ働きかけながら、対象者がグングン生きること、生活することへの前向きな姿勢が湧き出てくる有様を目の当たりに感じられる、「対象者の人生をひと時共に歩める」ソーシャルワーカーという仕事こそ、神様が私にお与えになった働きなのだ確信しました（私はかなり思い込みの激しい性格でもあります）。

当時（一九七〇年代後半）は、日本では、社会福祉士の国家資格（一九八九年に法制化）もありませんでしたし、ソーシャルワーカーという職業に対する理解度も低く、ソーシャルワークの教育体系は今のようには存在していませんでした。そのため、ソーシャルワーカーの働く場、ポストを確保するのは至難の技でした。学生時代からゼミの先生を介して現場に出て、自主的実習をすることからはじめました。先生のご専門が社会病理学であったことや、私自身が当時最も関心のあった社会福祉課題が、少年非行・犯罪、家庭内暴力であったため、「家庭裁判所の調査官」を目指したいと先生の



「枯葉剤」被害者のドクさん、医師たちと（ツーズー病院、2013）

前でたんかを切ったところ、「ちよつと難しいのではない？ 国家公務員試験に受かる？ もし万が一（百に一千くらいに言うて欲しかったのですが）受かったとしても、日本のどこに行くことになるかわからないよ。君は結婚もしていることだし（実は大学二回生の時に学生結婚をしておりました）、止めときー」（先生は関西弁がきつい人でして）とあっさり夢破られました。「君がもし、貧困や障害者や高齢者問題、児童虐待（そのころ少し注目されてきていました）、そして、生と死にも関心があるのなら、医療ソーシャルワーカーという道があるよ。医療の場には、病気やけがをした人がその背景にさまざまな社会福祉課題を背負ってやって来るから、それらの福祉課題に立ち向かう医療ソーシャルワーカーにしとき！」

君にむいてる。僕の直観！」とのことで、私は医療ソーシャルワーカーへの道歩み始めることになりました。

●対象者と共に駆け抜けた一〇年間

前述しましたように、当時はソーシャルワーカーのポストは非常に少なく、私もかなりの苦勞をしましたが、多くの方々のご支援を受け、医療ソーシャルワーカーとして大阪府堺市にある大阪労災病院に着任することができました。一九八二年のことです。それから約一〇年間、三ヶ所の医療機関で働かせていただきました。最初と二度目の勤務先は、どちらも私が初代医療ソーシャルワーカーで、医療相談室の立ち上げからの出発でした。組織づくりから始まり、医療の中に学問的基盤の異なる異職種が入り



ロールプレイを取り入れた「相談援助演習」

込み、チームの一員としてソーシャルワーク業務を遂行していくことは、大変難しいことでした。「常に対象者の生存・生活権保障に自分のミッションを置き、そこからぶれない」という信念だけを頼りに、なんとかこなしていくことができたように思います。また、病院スタッフや地域の福祉事務所、保健所、社会福祉協議会や施設のワーカーの方々が励まし、大きな力を貸してくださり、何とかそれなりの医療ソーシャルワーカーに育っていただきました。

対象者からはたくさん学びを得ました。生と死、障害、家族とは何か、真の自立とは何か、生きることの喜び哀しみ、苦しさ等々、対象者の人生をひと時共に生きることでこれらを一緒に経験し、答えを探る日々でした。死や障害を目の当たりにした時、その人の真の姿がそこに表れ、立ち向かおうとする強さや逃げようとする弱さがアンビバレントな状態で表れ、もがき苦しみながらもその人らしく立ち向かい、引き受けていく力を、ずっとそばで寄り添いながら感じさせていただけの仕事でした。現場を離れて二五年近くたった今も、出会った対象者の人々やそのご家族のことを、またそれらの人々から与えられた多くの感動を忘れることはありません。

●教育・研究の場に身を置いて

一九九一年に一〇年間の臨床を客観的に整理したいという気持ちから、現場を

離れ大学院への進学を選択し、社会福祉教育・研究の道に入ることとなりました。そして、岐阜経済大学、皇学館大学を経て、二〇〇九年にここ敬和学園大学に赴任させていただきました。大学ではそれぞれの教学理念を土台として、ソーシャルワークの倫理・知識・技術を学生がしっかりと獲得できるように努めました。また、臨床経験から得た現場での貴重な生の事例、生の状況をしっかりと伝え、学生たちをソーシャルワーカーとして社会へ旅立たせることが、私の役割であると思っています。フィールドワークを教育・研究の重要なプログラムとして位置づけているのは、そのような理由からです。

「貴方は人生に口マンを求めて、ソーシャルワーカーになったのね。」と以前誰かに言われたことがありました。そうなのかもしれません。

Profile

安井豊子 教授 プロフィール

●最終学歴

関西学院大学大学院社会学研究科社会福祉専攻 博士課程後期課程 単位取得満期退学（修士（社会学））

●こんな授業をしています

専門は、ソーシャルワークと医療福祉です。ソーシャルワークは実践にもとづく学問です。それ故、文献や座学を中心とするのではなく事例にもとづいた授業やフィールドワークなども行い、スキルの獲得を目指しています。

友情と親睦を深めた

二〇一四年度の入学式が四月四日に挙行されました。讚美歌斉唱、下田尾治郎宗教部長による祈祷のあと、新入生一人ひとりの名前が読み上げられ、鈴木佳秀学長から入学が許可されました。式の後には、入学前に二回行われたスクーリングで顔見知りになった仲間同士が集まって談笑する姿も見受けられ、新入生たちは、笑顔で大学生活のスタートをぎりましました。

四月九日は、絹川正吉 国際基督教大学名誉教授をお迎えし、『教養』と『リベラルアーツ』と題して新入生歓迎公開学術講演会を開催しました。新入生たちは、これから学ぶりベラルアーツの意義と、大学での学術的な深い学びに触れることができました。

入学から二週間ほどした四月一七、一八



入学式での讚美歌斉唱



新入生代表による宣誓



新入生の仲間たち



学生団体紹介での新入生勧誘



新入生歓迎公開学術講演会

やるべきこととやらないこと

国際文化学科一年 本多 悟



入学して、四ヶ月が経過しました。授業や学生生活で高校との違いに戸惑うこともありましたが、新たな友人や先生方に支えられ、少しずつ大学生活にも慣れてきたように思います。

高校時代には、決められたことだけをこなしていく生活でした。しかし大学では授業やサークル活動においても決められている制約は少なく、自由な

行動を取ることができる場合が多いです。それはやりたいことができるという反面、何もしないということも選べる一面を持っているのではないのでしょうか。少し間違えれば、自堕落な時間を過ごしてしまうリスクを孕んでいます。そんな自由の中で自分なりに目標や生きがいを持って過ごしていくことこそが、これからの生きる自分たちにとって必要な力を身につけるための第一歩になるでしょう。

これからの大学生活では、一人一人がやるべきこととやりたいことを見つけないがら過ごしていかなければなりません。どちらか一つでは意味がありません。時間を無駄にせず、大学生活を有意義にするためにも、私自身もそれらを探しながら過ごしていきたいです。

「入学式・オリエンテーション」

日には、新入生が集団行動を通じて、多くの友だちをつくり、今後の学生生活の準備をすることを目的とした新入生オリエンテーションを、地元新発田市内にある月岡温泉で行いました。ビンゴゲームやクラス別集会、クラス対抗レクリエーションが行われ、参加する学生と教職員が協力・団結し、友情と親睦を深めるよい機会となりました。

五月九日のチャペル・アッセンブリ・アワーでは、入学記念樹植樹礼拝が行われました。残念ながら、落雷注意報のため、植樹式は室内で行われましたが、参加者それぞれが、キャンパス内の美しい木々に目を留め、その成長と自らの成長を重ね合わせて祈りました。

新入生の皆さんが大きく成長していき、共に四年間の歩みをすすめていきたいと思えます。



お花見ランチ恒例、学長からの差し入れ



オリエンテーションでの楽しい食事



仲間との親睦を深めるクラス別集会



クラス対抗レクリエーション



入学記念樹植樹礼拝

積極的に行動し可能性を力にする

英語文化コミュニケーション学科一年

市川 仁子



検定の取得に励んだことで、自分から積極的に行動した分だけ、将来の選択肢の幅が広がることに気付きました。この敬和学園大学では、ボランティア活動や国際交流など、さまざまな活動が盛んに行われています。また、先生や職員の方々をはじめとする周囲の皆さんが、これらの活動をサポートし、環境を整えてくれます。このような機会が豊富にあるからこそ、自分で積極的に挑戦していくことが大切だと感じています。

入学当初は、私の地元である佐渡から離れて一人暮らしをはじめるということもあり、不安に思っていました。しかし、入学から四ヶ月が経ち、今では気の合う友人たちと共に、日々充実した大学生活を送っています。高校生のころ、私は何の目標もなく毎日を過ごしており、自分から積極的に行動することのない人間でした。しかし、進路を考えはじめ、さまざまな

敬和学園大学の掲げているものの一つに「可能性は力になる。」という言葉があります。自分の興味や好奇心という可能性を突き詰めていき、自分自身の力となるように、これから四年間の大学生活を過ごしていきたいです。

今の社会で必要とされている仕事

社会福祉士国家試験受験資格課程のご紹介

敬和学園大学の共生社会学科では、社会福祉士国家試験の受験資格が取得できます。社会福祉士は、実習をはじめ指定された科目をしっかりと学んだ上で、国家試験に合格して初めて得られる資格です。社会福祉士は、社会福祉の分野で相談援助を行う専門職（ソーシャルワーカー）です。

最近、NHKで、地域や人が抱えるさまざまな困難の解決のために働きかけるコミュニケーション・ソーシャルワーカーが主人公のドラマ「サイレント・プア」が放映されました。そこから社会福祉士の仕事がイメージできるかもしれません。今の社会で、社会福祉士の必要性がますます高まっているといえます。

（共生社会学科長 青山）



社会福祉士国家試験対策講座

●合格者の声



二〇一三年卒業生

佐藤 香菜

私は、三年の春休みに友達が社会福祉士国家試験の勉強をしている姿を見て、焦りから受験勉強を始めました。

最初は、ひたすら紙に書いて暗記しようとしたが効果は上がりません、私にとって合理的な方法ではありませんでした。頭を抱えていたところ、安井先生の授業や本間先生の「国家試験対策講座」で、記憶の定着化や勉強の方法を教えてくださいいただき、その後の学習に成果が出てきました。七月の模試までに基礎を終わらせ、その後は、苦手な科目を中心に、もう一度参考書を毎日四時間使って覚えようと思いました。それでも覚えられないものは、単語帳を活用したり、歌にして、スキマ時間で覚えるようにしました。勉強が嫌で仕方がない時には、受験生のいる図書館に行って刺激を受けたり、目標ごとに自分に褒美をあげながら、モチベーションを保つ努力をしていました。

元々勉強は苦手です。もっと賢い方法があったかもしれないですが、量と時間をかけました。私でも合格できたのだから、後輩の皆さんも勉強すれば受かります。諦めず、勉強を続けてください。

ボランティアと相談援助実習をサポート

ボランティアセンターの役割



学生のボランティアを推進

ボランティアセンターは、ボランティアに関する情報収集や提供などを通して学生の学外活動を推進するための部署です。同時に共生社会学科における相談援助実習をサポートする社会福祉実習指導室という名の部署でもあります。

ボランティア活動の支援は、カリキュラム上にある必修科目である「ボランティア論」による学びと、クラスで取り組む「ゼミ・ボランティア」、学生個人が自分の興味や関心にあわせて自発的に取り組み単位認定される「Key iwa ボランティア」等の活動が円滑にすすむように、学生の相談に応じることに依り行います。また、学内外で行われるボランティア関連事業において必要なことが何かを一緒に考え、準備

被災地の人々と地域の現状に触れて

気仙沼大島でのボランティアに参加して

敬和学園大学では、東日本大震災直後より、学生・卒業生・教職員が協力し、Keiwa HOPE (Keiwa for Helping Other People) と名づけた、募金や現地活動を通じた被災地支援に取り組んできました。震災四年目の今春、再び被災地での支援活動に重きを置き、中越・中越沖地震の際に支援を受けた地域から支援の輪を広げる目的で結成された「新潟恩返し隊」の活動に参加させていただきました。被災地の方々、地域の現状、震災遺構となった場所に触れ、多くを学び、更に災害ボランティアに対する知識を増やしながら、今後も活動を続ける決意を新たにしています。

(ボランティア委員会 山崎由)



気仙沼大島での
民宿再生ボランティア（壁紙貼り）

今回、初めて被災地に訪問し、民宿再興のボランティアをさせていただきました。道中、更地となった海岸線沿いには家屋が建っていた跡だけが残されており、とても胸が苦しかったです。ですが、依頼主の方は会って間もない私たちにも笑顔で話しかけてくださり、受けていたショックを軽減することができました。そして今回の作業は、壁紙を貼るといって人生初の経験でした。社会人ボランティアの方々が率先して指示をされたおかげで、スムーズかつ丁寧に作業ができました。作業後の真っ白な壁を見て感動に浸ったことは忘れられません。活動中は、辛い経験をしても、それを表情に出すことなく明日に希望を持ち、笑顔で生活されている方々に元気づけられました。また多くの社会人の方とお話しし、ボランティアに対する姿勢や、今後の目標を伺いました。今回、明るい未来を想像し、創造する力や、助け合いの精神を学び、そこから広がる人々のつながりの大切さを強く感じました。この体験を、多くの知人友人に広め、今後の生活や活動に活かしたいと考えています。



国際文化学科 年

大野 朱理

明るい未来を想像し、創造する力

するということも行っています。

一方、社会福祉実習指導室における支援とは、共生社会学科の学生が卒業のために必要な実習を行うための事務的なのものです。社会福祉士国家試験受験資格を取得するための支援の中には、相談援助実習のほか、受験対策講座の企画・運営、補助、模擬試験や国家試験受験手続きの支援も含まれます。

近年のボランティア活動先は、福祉分野もその活動先に含んだ「地域社会」となっています。東日本大震災の復興を支援するKeiwa HOPEの活動のように広がりや深まりをみせています。その支援においては、学生たちが所属する学科に関わらず協働できるような支援しています。

(ボランティアセンター 池田)



Keiwa HOPEによる募金活動

アメリカからの留学生と日本人学生との交流

JCLP(日本文化・日本語研修プログラム)のご報告

JCLP(日本文化・日本語研修プログラム)は、外国の大学生を本学に招き、日本を体験してもらうプログラムです。

今年、アメリカのリー大学から二人の留学生が参加し、六月九日～二〇日の日程で実施されました。日本文化体験や日本語の授業では、本学学生も積極的に参加し、熱の入った交流が展開しました。週末のホームステイでは学生や近隣のご家庭の協力を得て、有意義な異文化体験の機会となりました。

リー大学は、テネシー州アラバマ山脈西部に位置するリベラルアーツ大学です。両大学の交流がさらに深まっていくことを期待しています。

(国際交流委員会 中村)



留学生と本学学生たち

●参加した留学生の声

リー大学
イーサン・ムーアさん

私は、リー大学で歴史(アジア史学)を学んでおり、異なった文化を経験したかったので、このプログラムに参加しました。日本の文化を直接体験して、たくさん刺激を得ることができました。

大学では即興喜劇チームに入っているので、さよならパーティーでは友達と即興喜劇を披露しました。皆さんのお陰で楽しい二週間を過ごせました。

●ホストファミリーの声

国際文化学科一年
長谷川 達也

英語力・コミュニケーション力を更に伸ばすため、ホームステイを引き受けました。留学生と接する中でアメリカに対する興味が高まりました。イーサンさんは日本語が分かりませんが、言葉の壁を越えて楽しく過ごせました。

自分が心を開かないと相手との繋がりを持てないし、何も発展しない。チャレンジするかどうかが肝心です。今度は皆さんもやってみてください。

高校生の英語力向上を応援

英検対策講座と資格奨学金のご案内

五月二五日に中学・高校生向け「英検二級・準二級対策英語集中講座」(参加無料)を開催し、二級二七名、準二級四七名の方に参加いただきました。四時間半にわたる長丁場でしたが、皆さん最後まで熱心に受講されていました。次回は九月一五日(月・祝)に開催します。

本学では、入学後も検定試験対策の授業や勉強会など、英語力を伸ばす機会を用意しています。入学者向けには、英検やTOEICを利用した「新入生資格特待生制度(授業料免除)がありますので、ぜひご利用ください。(入試委員会)



英語文化コミュニケーション学科教員による熱のこもった対策講座

〈お問合せ・お申込み〉

敬和学園大学広報入試課

☎〇二二〇一二六一三三三七

大学と学生・保護者を結ぶ架け橋として

二〇一四年度後援会総会の報告

四月四日に行われた入学式に引き続く、「後援会総会」が開催されました。

鈴木学長からのご挨拶の後、私の議事進行に基づき議案審議に入りました。加藤事務局長より二〇一三年度決算報告、次に新保副会長より二〇一四年度事業計画と予算の説明をさせていただき、皆さま方の賛意のもと承認いただきました。今年度も大学と密接に連携し、有意義な事業活動に努めてまいります。

七月には三年生保護者の皆さまとの「就職懇談会」、一月には一・二年生保護者の皆さまとの「懇談会」、および新潟市内で多数の企業さまをお招きしての

「企業懇談会」を開催いたします。そして三月には、「学内合同企業説明会」を予定するなど、就職活動に対する支援も後援会として行ってまいります。

学生の皆さんと教職員の方々の距離が近く、相互に顔が見える敬和学園大学の強みを活かしていただき、一人ひとりが勉学に励み、人として成長を遂げ、社会に巣立って行くことが後援会の願いです。大学と、学生の皆さん、保護者の皆さまを結び、つなぐ架け橋となるべく努めてまいりますので、関係者さま各位の一層のご理解とご支援をこころよりお願い申し上げます。
(後援会長 竹石)

キャンパスライフを五感で感じる

オープンキャンパス、好評開催中!

オープンキャンパスは、大学進学を考えている高校生と保護者の皆さまを対象に講義や施設を開放し、敬和学園大学をよりよく知っていただくイベントです。今年度は、英語を中心とした言語と国際理解の力を養うという本学の学びの特徴をお伝えできるよう、プログラム内容を一新して実施し、好評をいただいております。すでに六・七月は終了し、今後は、八月二十四日(日)、九月十五日(月・祝)に実施します。教職員、在学生とふれあい、敬和の魅力を体感ください。ご参加をお待ちしています。

収入の部 単位：円

科目	2013年度予算	2013年度決算	2014年度予算
後援会費	21,315,000	20,915,000	19,530,000
寄付金	10,000	10,000	10,000
雑収入	1,000	88	1,000
学生団体より戻入れ金	200,000	417,812	200,000
収入小計	21,526,000	21,342,900	19,741,000
前年度繰越	2,487,504	2,487,504	2,585,932
収入の部合計	24,013,504	23,830,404	22,326,932

支出の部 単位：円

科目	2013年度予算	2013年度決算	2014年度予算
事業活動費	3,230,000	2,886,534	3,230,000
会議費	200,000	128,750	200,000
事務費	30,000	30,000	30,000
通信費	3,170,000	2,651,430	2,560,000
印刷製本費	2,000,000	1,497,510	1,620,000
手数料	20,000	8,435	20,000
学生クラブ補助費	3,000,000	3,000,000	3,000,000
学生開放施設光熱費補助	700,000	700,000	700,000
学園祭補助費	3,000,000	3,000,000	3,000,000
教職員活動補助費	300,000	132,000	0
体育施設設備費	4,757,625	4,757,625	4,757,625
駐車場施設設備補助費	2,295,500	1,858,000	1,858,000
その他の施設設備補助費	73,000	73,000	73,000
旅費交通費	80,000	63,000	80,000
雑費	595,000	458,188	550,000
予備費	562,379	0	648,307
支出小計	24,013,504	21,244,472	22,326,932
次年度繰越金	0	2,585,932	0
支出の部合計	24,013,504	23,830,404	22,326,932

〈お問合せ・お申込み〉

敬和学園大学広報入試課

☎〇二二〇一三六三三七



8、9月のご参加もお待ちしています

共生社会の実現にむけて

共生社会学科一〇周年記念行事のご案内



基調講演の潮谷義子氏

共生社会学科は、今年で開設一〇周年の節目を迎えます。経済情勢の悪化に伴い、福祉や医療改革が進む激動の時代であったこの一〇年を振り返り、改めて「共生社会」を実現していくために、これからの共生社会学科にできることは何かを問う機会を設けることにしました。

基調講演では、大学教育の現場、そして、元熊本県知事として政治の現場でも活躍されてきた潮谷義子氏をお招きし、「ともに生きる」をテーマにご講演いただきます。そして、今、福祉や企業の最前線で活躍する卒業生を改めて迎え入れ、振り返り、今後を考える機会としてシンポジウムを開催します。

日時 一〇月四日(土) 一三時～
会場 敬和学園大学S二二教室
参加費 無料
〈お問合せ・お申込み〉

敬和学園大学ボランティアセンター

☎〇二五四・二六・三六六四

第二四回敬和祭のご案内

Cruising 人の数だけ心がある



ふわふわベアーをバックに
学生たちのイベントステージ

第二四回敬和祭は、一〇月二五日、二六日に開催されます。今年のテーマは「Cruising 人の数だけ心がある」です。学生を乗組員、大学を船に見立てて、一致団結して敬和祭を盛り上げます。

今年は、昨年よりも参加する学生団体が増え、屋台やイベント、教室展示もパワーアップします。同窓会の皆さんからは、恒例の「とやまん風力レー」「ふわふわベアー」「カーペインティング」に加え、今年は何と「射的」も登場！撃つてよし、食べてよし、魅惑の企画が目白押しです。そして、スペシャルゲストとして、これからの活躍が期待される、テラスハウスでお馴染みのお笑い芸人「地球」のお二人のライブがあります。皆さまからのご来場、心よりお待ちしております。

(敬和祭実行委員会)

新潟の「家族」をテーマに

第七回「阿賀北ロマン賞」作品募集中

文藝賞「阿賀北ロマン賞」が、第七回の作品募集を行います。テーマは阿賀北地域を中心とした新潟の「家族」です。応募締切は一〇月一七日(消印有効)、皆さまからの作品のご応募を心よりお待ちしております。

文学による人材発掘と阿賀北地域のアイデンティティの創造という当賞の創設目的を理解し、共感してくださる新発田市、聖籠町をはじめとした協賛企業・後援団体の方々のご協力に、厚く御礼申し上げます。

〈小説部門、一般大学生の部大賞〉

賞金二〇万円と記念品

〈小説部門、高校生部の部大賞〉

賞金五万円と記念品

〈随筆部門 大賞〉

賞金一〇万円と記念品

〈創作童話・児童文学部門、一般の部大賞〉

賞金二〇万円と記念品

〈創作童話・児童文学部門、高校生の部大賞〉

賞金五万円と記念品

〈創作童話・児童文学部門、中学生の部大賞〉

図書カード(五万円)と記念品

〈審査員〉

加藤宗哉氏(作家・前「三田文学」編集長)、デビット・ソペティ氏(作家)、菅野由貴子氏(絵本作家) 他

授業紹介①「共生とケア演習」 安井豊子先生

社会福祉課題をフィールドワークを通して研究

現場で感じた医療・福祉連携の必要性

「共生とケア演習」（安井ゼミ）では、二〇一四年三月九日～十一日、大阪市西成区あいりん地区と都島区大阪市立総合医療センターのフィールドワークを行いました。目的は、①貧困と高齢者問題②児童虐待と障害児問題といった複合課題を抱える人々への医療と福祉の連携による支援の実態と課題の理解でした。フィールドワークに先立ち、文献や映像教材での先行研究を行い、頭の中で実態を理解した上で臨みましたが、実際の場に直面し、実践されている医療・福祉関係者の生の声を聴くことは、想像をはるかに超えるものでした。ゼミ生たちは今後の課題を考察する上で、突き上げてくる思いを持つことができたようでした。



医療・福祉の現場でお話を伺う



共生社会学科 生 土田 由佳

私たちは、春休みに大阪西成区・都島区における医療と福祉の現場で、視察とインタビュー調査を行いました。私は、もともとホームレスや貧困問題について関心があったため、あいりん地区での現状や問題点、実際に暮らしている人々の生活と環境を肌で感じ、目で見ることができたことは貴重な体験でした。

あいりん地区は、道は綺麗で治安も見た限りではそれほど悪くないと感じました。大阪社会医療センター（あいりん地区の無料低額医療機関）では独自の医療体制が設けてあり、居住者や生活困窮者を対象とし、結核治療に力を入れていました。大阪市立総合医療センターでは、病院に運ばれてくる虐待児童や障害児の事例についてお話を伺いました。

私はこの経験を通して、多くの学びと驚きを得ました。お会いした関係者の方々は一生懸命にクライアントに関わっておられました。特に医療の現場では、医療と福祉の密接な連携の必要性を改めて学びました。ソーシャルワーカーを目指す者として今回の学びを忘れず、これからも学習に励みたいと思います。

学事予告

- ◆八月◆
 - 四 日 教員免許状更新講習
 - 五 日 夏期休暇（九月一七日まで）
 - 前期集中講義期間（九日まで）
 - 二四日 オープンキャンパス③
- ◆九月◆
 - 一五日 オープンキャンパス④
 - 中高生向け英検対策集中講座②
 - 一七日 前期卒業式
 - 一八日 秋季入学式
 - 二二日 後期講義開始
 - 二三日 ウィークデーオープンキャンパス
- ◆一〇月◆
 - 二 日 新発田市オープンカレッジ④
 - 四 日 共生社会学科開設一〇周年記念行事
 - 七 日 新潟市北区オープンカレッジ①
 - 一六日 新発田市オープンカレッジ⑤
 - 二四日 ふれあいバラエティ
 - 二五日 敬和祭（二六日まで）
- ◆十一月◆
 - 大学紹介&進学相談会（二六日まで）
 - 二八日 新潟市北区オープンカレッジ②
 - 三一日 新潟県立図書館連携講座
- ◆四 日 相談援助実習（体験実習）
- 八 日 一・二年生保護者との懇談会
- 一〇日 相談援助実習②（二二日まで）
- 一二日 企業との就職懇談会
- 一五日 推薦入学試験Ⅰ期
- 二〇日 新発田市オープンカレッジ⑥
- 二八日 クリスマスツリー点灯式

研究の楽しさを教えてくれた恩師

一九九八年度卒業
荒木 陽子

一九九九年三月に人文学部英語英米文学科を卒業した荒木陽子です。現在は江別市にある北海道情報大学医療情報学部で講師を務めています。大学では英語を中心に教えていますが、約二〇人の学生の担任を務める傍らで、専門である北米英語圏の文化と文学の研究も続けています。また、前年度から集中講義ではありませんが、非常勤講師として敬和学園大学に出講させていただいております。母校の教壇に立つことは何よりの喜びです。

学生時代は、現在敬和学園大学名誉教授の松崎洋子先生のゼミで指導を受けていました。私はといえば、音楽ばかり聞いていて、勉強をしたことのない学生でしたが、先生の寛大なご指導のもとで、関心のあった北米の若者文化について卒業論文を書かせていただきました。松崎先生が私の興味・関心を優先し、型破りな研究を許し、研究の楽しさを教えてくださったことが、現在の職業選択に影響を与えていることはほぼ間違いなく、感謝は尽きません。

また、当時はあまり興味がなかったもののなんとなく履修していた教職課程

も、今となっては大学時代に学んでおいてよかったと思うことのひとつです。特に英語の授業とは別に、大人数の学生を動かしたり、生活指導を行ったりというスキルは、一般的な社会生活でもとても役立つものですので、後輩の皆さんにも身につけることをお勧めします。

一昨年母親になり、職場では初めての育児休業取得者となりました。今年の二月に職場に復帰したのですが、いきなり待機児童の問題にぶつかりました。幸い四月から娘は保育園に入ることができましたが、多くの同窓生の皆さんはこうした生活上の問題をすでに乗り越えてきたことと思います。私たちは新潟を含めていろいろなどころに出没します。どこかで見かけることがあります。ぜひ声をかけていただければ幸いです。



大切な家族と共に

寄付者ご芳名

(二〇一四年六月三〇日現在、敬称略)

〈一般〉

阿部 暎夫、安藤 眞知子、荒井 重人、
馬場 和子、後藤 盛子、本間 進一、
星名 忠直、伊藤 國夫、川崎 和雄、
村松 信雄、村山 国弥、名畑 和幸、
中村 直藏、南場 テイ、小畑 義夫、
大川 聡、尾崎 秀一、佐治 仁、
坂場 紀子、笹川 寛、佐藤 進、
鈴木 昭夫、津野 務、上田 一郎、
上原 幸次郎、和田 進、若林 利次、
渡辺 英明、矢崎 邦彦、
京都丸太町教会シオン会、
新発田キリスト教会、朝樺会全国連合

〈卒業生・在学生・保護者〉

近 伸之(一)、水野 元喜(一四)

〈学園関係〉

新井 明、大澤 秀夫、高松 茂雄、
鷹澤 昭一・信子、
後援会、オレンジ会(二)

(一) 内、漢数字は期生、算用数字は回数

皆さまからのご寄付は、学生生活の
充実に活用させていただきます。

〈郵便振替口座〉

〇〇六三〇・九・一九八九六

敬和学園大学



4 April

- 1 学年始め
4 入学式、保護者ガイダンス、後援会総会
9 新入生歓迎公開学術講演会
講師 絹川正吉 国際基督教大学名誉教授
演題 『「教養」と『リベラル・アーツ』』
- 11 前期講義開始
チャペル・アッセンブリ・アワー①
説教 鈴木佳秀 学長「命に通じる門」
阿賀北ロマン賞授賞式
お花見ランチ
- 12 共生社会学科 1 年生新発田市内見学
17 新入生オリエンテーション
(月岡温泉ホテル泉慶、～18日)
- 19 学長杯高校生交流テニス大会(～20日、写真①)
男子 15 チーム、女子 12 チーム
- 23 豊栄高校大学見学 (3 年生 1 名)
25 チャペル・アッセンブリ・アワー②
説教 下田尾治郎 宗教部長「希望を与え直して下さるかた」
講話 松永保智 新潟福音キリスト教会牧師
「実によって木を見分ける」
新発田警察署による生活安全指導
- 28 新潟北高校大学見学 (2 年生 35 名)



①

5 May

- 2 チャペル・アッセンブリ・アワー③
説教 山崎ハコネ 准教授「確かな拠り所」
講話 伊藤知明 写真の町シバタ・プロジェクト実行委員
「ハワイの家族」
- 9 チャペル・アッセンブリ・アワー④
説教 下田尾治郎 宗教部長「時が来れば実を結び」
講話 吉田育子 新潟調理師専門学校校長「食事とマナー」
2014 年度入学記念植樹式(ユリノキ 1 本)
- 15 新発田市オープンカレッジ①(写真②)
講師 神田より子 教授、
新発田アーカイブ研究会
「白壁兵舎と映画八甲田山」(24 名)
- 16 チャペル・アッセンブリ・アワー⑤
説教 佐藤健一郎 敬和学園高等学校教諭
「Do for Others」
講話 エイキミナコ 絵本作家・
イラストレーター 骨髄移植経験者
「ありがとうを見つけた日」
- 18 大学オープンカレッジ①(116 名、写真③)
講師 吉田新一 立教大学名誉教授「絵本の愉しみ6」
- 23 チャペル・アッセンブリ・アワー⑥
説教 藤野豊 教授「草津で思ったこと」
講話 鈴木貴之 氏「卒業生からのメッセージ」
- 25 英検 2 級・準 2 級一次・二次試験対策講座①(74 名)
29 2014 年度新入外国人学生歓迎懇談会
30 チャペル・アッセンブリ・アワー⑦
説教 熊江秀一 日本基督教団関東教区副議長
「私の羊を飼いなさい」
講話 日比野則彦 作曲家「天上の音楽」
朝祷会全国連合第 53 回全国大会(103 名)



②



③

6 June

- 6 チャペル・アッセンブリ・アワー⑧
説教 金山愛子 教授「平和を作り出す人たち」
講話 宮崎信恵 映画監督「闇を拓く光の詩」
- 9 JCLP(日本文化・日本語研修プログラム)(～21日)
12 新発田市オープンカレッジ②(写真④)
講師 渡邊一 金子屋老舗
「新発田の和菓子を作ってみよう」(12 名)
松浜中学校大学見学(3 名)
- 13 チャペル・アッセンブリ・アワー⑨
説教 下田尾治郎 宗教部長「弱さを通して働く力」
本学留学生によるスピーチ
楚蘭萍、盧永強 国際文化学科 3 年
Al-MAD Saeed 英語文化コミュニケーション学科 2 年
Information of Lee University
Prof. Arden Jensen Ph.D.
- 15 大学オープンカレッジ②(106 名)
講師 吉田新一 立教大学名誉教授「絵本の愉しみ6」
- 16 創立記念日
18 東京学館新潟高校大学訪問(2 年生 73 名)
20 明鏡高校大学見学(2 年生 20 名)
チャペル・アッセンブリ・アワー⑩
説教 加藤順 事務局長「目にも見えぬもの」
講話 在学生によるボランティア活動報告
Keiwa HOPE ほか
- 21 敬和学園高校対象オープンキャンパス「敬 ONE」(80 名)
22 オープンキャンパス①(56 名)
25 高校教員対象進学説明会(15 名)
26 翔洋学園高校大学見学(3 年生 10 名)
27 チャペル・アッセンブリ・アワー⑪
説教 山田耕太 副学長「命の源である神」
講話 カレン・プライアン 名古屋工業大学准教授
「Ireland: From Fairy Tales to Modern Times」
- 28 スポーツ大会(208 名、写真⑤)

7 July

- 4 チャペル・アッセンブリ・アワー⑫
説教 荒井真理 日本基督教団佐渡教会牧師
「永遠というカレンダーをめくる神様」
講話 三村修 日本基督教団佐渡教会牧師
「佐渡ピースキャンパスへのお誘い」
- 5 聖籠町キッズカレッジ①
「キッズ英会話 英語で遊ぼう!」(20 名)
講師 英語文化コミュニケーション学科学生
- 10 新発田市オープンカレッジ③
講師 安田豊子 教授
「いくつかの国の社会福祉」(11 名)
- 11 チャペル・アッセンブリ・アワー⑬
説教 下田尾治郎 宗教部長
「キリスト・イエスを知ることのあまりの素晴らしさに」
講話 神田健治 関西学院大学教授「世界の平和と宗教の役割」
- 19 オープンキャンパス②(89 名)
25 チャペル・アッセンブリ・アワー⑭
説教 鈴木佳秀 学長「平和を実現する人々は、幸いである」
キリスト教音楽受講者によるコーラス
- 26 3 年生保護者との懇談会
新潟ブランドホテル(60 名)
- 28 前期講義終了
29 前期末試験(～8月4日)



⑤

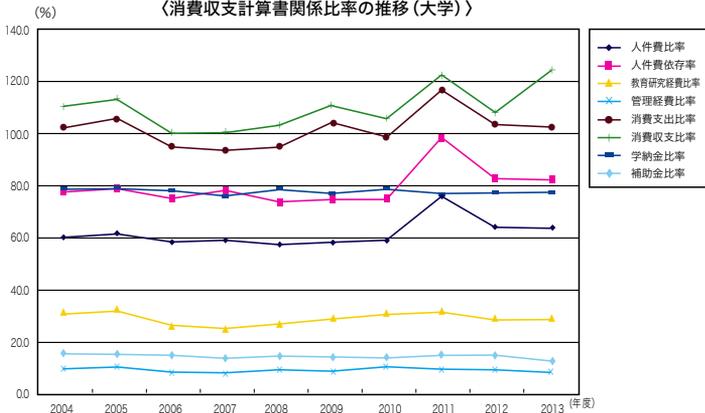
敬和学園財務状況等のご報告

学校法人敬和学園の予算・決算は、法人本部・大学・高等学校の三部門で構成されていますが、紙面の都合、法人全体と大学部門の数値のみの記載、内容についても大学部門の消費収支計算書のポイントのみの説明とさせていただきます。詳細をお知りになりたい方は、敬和学園大学総務課までお問い合わせください。

二〇一三年度事業報告

入学者は定員を割り、厳しい出発でし

〈消費収支計算書関係比率の推移(大学)〉



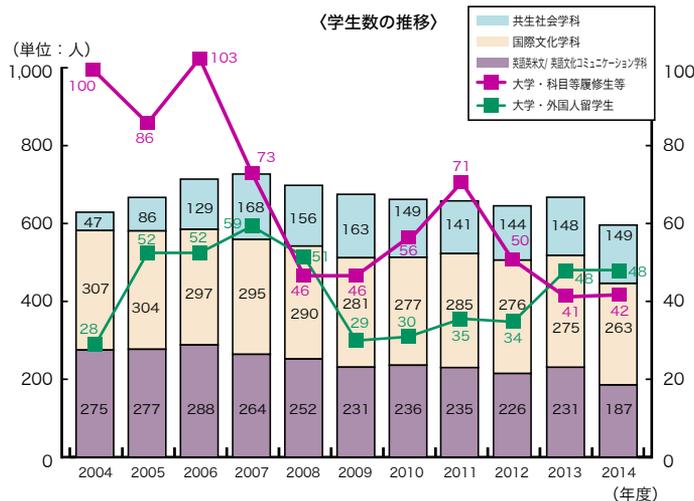
〈消費収支計算書関係比率の推移(大学)〉

※比率の高低の評価は次のとおり。△高い値がよい ▼低い値がよい ~どちらともいえない

		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
大 学	人件費比率 ▼	59.7	60.9	57.9	58.4	56.8	58.1	58.9	76.0	64.0	63.1
	人件費依存率 ▼	76.6	77.9	74.7	77.4	73.0	75.3	75.2	98.7	82.6	81.3
	教育研究経費比率 △	30.7	31.6	26.3	25.0	26.6	27.7	29.1	30.0	29.4	29.6
	管理経費比率 ▼	9.4	10.3	8.3	8.0	9.3	9.0	10.1	9.5	9.7	9.2
	借入金等利息比率 ▼	1.6	1.4	1.1	1.0	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.4
	消費支出比率 ▼	101.6	105.0	94.2	92.8	93.8	104.6	98.9	116.2	104.0	102.7
	消費収支比率 ▼	109.8	112.6	99.2	99.4	102.4	112.3	106.6	122.3	109.8	124.8
	学生生徒等納付金比率 △	78.0	78.2	77.5	75.5	77.8	77.1	78.3	76.9	77.5	77.6
	寄付金比率 △	2.2	2.1	2.5	2.4	2.4	2.7	3.4	2.1	2.2	2.0
	補助金比率 △	15.6	15.1	14.9	14.2	14.5	14.0	13.8	15.1	14.8	13.3
	基本金組入率 △	7.4	6.7	5.1	6.6	8.4	6.9	7.2	5.0	5.3	17.7
	減価償却費比率 ~	13.8	12.3	9.3	8.1	8.2	7.6	8.2	7.0	6.8	6.9

〈2013年度オープンカレッジ 総合テーマ「自分を知る。世界を知る。」〉

日程	演題	講師	参加者数	日程	演題	講師	参加者数
敬和学園大学 読むという冒険2 「子どもの文学に描かれたおとな」				新潟市北区 「くらべて、再発見!!～物語の世界と異文化を知る～」 会場：豊栄地区公民館			
6月 8日(土)	読むという冒険2 (その1)		84	10月 1日(火)	シェイクスピアにみる親と子のストーリー	金山愛子 教授	12
6月 9日(日)	読むという冒険2 (その2)	清水眞砂子	83	10月 8日(火)	英文学にみる19世紀の婚活	杉村使乃 准教授	14
7月 27日(土)	読むという冒険2 (その3)	青山学院女子短期大学名誉教授	76	10月 15日(火)	異文化に生きる～中国系アメリカ人母の物語～	ジョイ・ウィリアムズ 教授	12
7月 28日(日)	読むという冒険2 (その4)		84	その他			
新潟市 新潟田のお宝・世界のお宝 会場：新潟田学研究センター、まちカフェ・りんく				4月 9日(火)	新入生歓迎公開学術講演会 「真の国際人とは～現代を生かす新潟V産産を中心に～」	湊 晶子 東京基督教大学名誉教授	135
4月 16日(火)	写真アーカイブ～加治川の桜～	吉原悠博 本学非常勤講師 ・吉原写真館店主、 神田より子 教授	41	5月 25日(土)	英検2級・準2級一次、二次試験対策 英語集中講座	金山愛子 教授、杉村使乃 准教授	45
5月 17日(金)	新潟田の和菓子を作ってみよう (体験)	渡辺裕介氏、新保薫香氏、伊藤秀一氏	10	9月 21日(土)	英検2級・準2級一次、二次試験対策 英語集中講座	上野恵美子 教授、中村義美 教授	30
6月 18日(火)	学生たちが買ったまちのお宝～学生制作映像上映会～	一戸信哉 准教授	18	10月 5日(土)	共生社会科学公開学術講演会「平穩死という選択」	長尾和宏 長尾クリニク院長	186
10月 17日(木)	ゾウの洋子と月岡動物園の想い出	神田より子 教授	19	11月 8日(金)	教養講座「第二次大戦前・大戦後の在米日本人と日系人」	山崎由紀 准教授	31
10月 23日(水)	フランス文化を楽しむ	佐藤渉 教授	6	「新潟田学研究センター」開所7周年記念講演会 テーマ「文学とトスカ」			
11月 14日(木)	イベント「写真の町シバタ」を終えて	神田より子 教授	20	3月 1日(土)	「阿賀北ロマン賞」授賞式	藤沢周 氏 (作家・法政大学教授)	75
11月 20日(水)	はじめてのフレンチ・クッキング (体験)	マルチヌス・ツットモ 非常勤講師	3	阿賀北ロマン賞開演講演会「文庫講座」第2回目			
聖籠町 キッズ・カレッジ「夏休み子ども陶芸教室」 会場：結いハート聖籠				3月 16日(日)	阿賀北ロマン賞開演講演会「文庫講座」第2回目	加藤宗哉 氏 (作家・前「三田文学」編集長)	17
7月 6日(土)	夏休み子ども陶芸教室1	趙昭行 教授	37	阿賀北ロマン賞開演講演会「文庫講座」第2回目			
7月 20日(土)	夏休み子ども陶芸教室2	趙昭行 教授	35	加藤宗哉 氏 (作家・前「三田文学」編集長)			



だが、卒業生の就職は、前年まで就職氷河期といわれた中、就職率九七％を達成しました。これは就職委員会、キャリアサポート課の努力と、学生の積極的な就職活動の成果です。次年度入学者は定員の七〇％を割り込みました。全国的に大学入学希望人口は減少傾向にあり、さらに新潟県は大学受験者数が全国平均を下回る中、私立大学の多くは困難を抱えています。そのような中で、本学は教職員が一致団結し、高校生を引きつける魅力的な教育活動と募集活動を推進しなければなりません。文部科学省の補助金獲得を目指し、地(知)の拠点整備事業と大

〈2013年度資金収支計算書および2014年度予算書〉

収入の部 (学校法人 敬和学園) (単位: 円)

科目	2013年度決算額	2014年度予算額	増減
学生生徒等納付金収入	996,292,560	969,480,000	26,812,560
手数料収入	16,426,722	16,200,000	226,722
寄付金収入	34,835,025	44,245,000	△ 9,409,975
補助金収入	446,872,230	507,365,000	△ 60,492,770
(国庫補助金収入)	(185,928,000)	(258,791,000)	(△ 72,863,000)
(地方公共団体補助金収入)	(260,944,230)	(248,574,000)	(12,370,230)
資産運用収入	11,750,378	11,936,000	△ 185,622
資産売却収入	239,995,565	886,760,000	△ 646,764,435
事業収入	55,845,127	73,759,000	△ 17,913,873
雑収入	28,650,222	27,606,000	1,044,222
借入金等収入	80,000,000	100,000,000	△ 20,000,000
前受金収入	188,905,200	166,464,000	22,441,200
その他の収入	137,796,733	156,681,000	△ 18,884,267
資金収入調整勘定	△ 246,337,278	△ 214,142,000	△ 32,195,278
前年度繰越支払資金	780,777,692	730,101,518	50,676,174
収入の部合計	2,771,810,176	3,476,455,518	△ 704,645,342

収入の部 (敬和学園大学) (単位: 円)

科目	2013年度決算額	2014年度予算額	増減
学生生徒等納付金収入	659,049,115	608,000,000	51,049,115
手数料収入	9,778,922	10,430,000	△ 651,078
寄付金収入	15,602,630	14,245,000	1,357,630
補助金収入	112,547,920	112,437,000	110,920
(国庫補助金収入)	(108,690,000)	(110,000,000)	(△ 1,310,000)
(地方公共団体補助金収入)	(3,857,920)	(2,437,000)	(1,420,920)
資産運用収入	10,124,632	10,700,000	△ 575,368
資産売却収入	199,995,565	826,760,000	△ 626,764,435
事業収入	2,913,804	3,916,000	△ 1,002,196
雑収入	15,291,322	4,510,000	10,781,322
前受金収入	144,540,000	131,460,000	13,080,000
その他の収入	182,326,512	22,247,000	160,079,512
資金収入調整勘定	△ 186,574,241	△ 143,889,000	△ 42,685,241
前年度繰越支払資金	552,805,174	534,102,000	18,703,174
収入の部合計	1,718,401,355	2,134,918,000	△ 416,516,645

支出の部 (単位: 円)

科目	2013年度決算額	2014年度予算額	増減
人件費支出	1,012,667,755	974,925,000	37,742,755
教育研究経費支出	293,166,964	343,505,000	△ 50,338,036
管理経費支出	124,636,319	137,481,000	△ 12,844,681
借入金等利息支出	4,877,952	2,096,000	2,781,952
借入金等返済支出	156,248,825	26,320,000	129,928,825
施設関係支出	215,564,941	374,571,000	△ 159,006,059
設備関係支出	34,496,979	28,048,000	6,448,979
資産運用支出	227,760,393	821,727,000	△ 593,966,607
その他の支出	97,491,494	55,589,000	41,902,494
資金支出調整勘定	△ 49,300,853	△ 62,134,000	12,833,147
次年度繰越支払資金	654,199,407	774,327,518	△ 120,128,111
支出の部合計	2,771,810,176	3,476,455,518	△ 704,645,342

支出の部 (単位: 円)

科目	2013年度決算額	2014年度予算額	増減
人件費支出	523,275,476	471,488,000	51,787,476
教育研究経費支出	200,048,149	208,506,000	△ 8,457,851
管理経費支出	69,527,123	71,710,000	△ 2,182,877
借入金等利息支出	3,685,200	0	3,685,200
借入金等返済支出	133,280,000	0	133,280,000
施設関係支出	14,185,500	246,000	13,939,500
設備関係支出	13,721,973	15,928,000	△ 2,206,027
資産運用支出	103,380,454	766,727,000	△ 663,346,546
その他の支出	219,390,206	53,485,000	165,905,206
資金支出調整勘定	△ 20,533,728	△ 24,585,000	4,051,272
次年度繰越支払資金	458,441,002	571,413,000	△ 112,971,998
支出の部合計	1,718,401,355	2,134,918,000	△ 416,516,645

学改革総合支援事業に申請しましたが、採用されませんでした。この反省から、地域との結びつきが強い本学の強みを活かし、次年度に向け、①地域連携協議会、②地域密着、③駅前再開発、④学生支援センターの開設準備に取り組みました。建学の理念であるキリスト教教育に関しては、「キリスト教学」をはじめとする関連科目、チャペル・アッセンブリ・アワーやクリスマス行事、サンタプロジェクト、ボランティア活動、各種講演会などにより行ってきました。さらに隣人に仕えるという精神を涵養するため、聖書に基づいた心の教育を行い、講演や礼拝により、学生の知識・意欲、関心を高め、全人格的な教育に繋げていきます。強化スポーツでは、全日本フィールドアーチエリー選手権にて二年生の小林舞さんが優勝し、新発田市長との祝賀会見と報道により本学の名を全国に示しました。今後、本学の大学改革や教育理念を広く世に訴えられるよう、広報体制を整備し、本学の存在感と教育に関する発言力を高めたいと考えています。新潟県の高校生の学ぶ志を受け止める大学を目指し、次年度に向けた準備を行います。

●二〇一三年度決算

決算の消費収支差額は当初予算を九、五九〇万円上回る一億七、三二六万円の支出超過となりました。これは、体育館・校舎増築時借入金の上げ一括返済を行い、基本金組入額が増加したためです。また経営判断指標の帰属収支差額も二、二九九万円の支出超過となりました。収

(2013年度消費収支計算書および2014年度同予算書)

〈学校法人 敬和学園〉 (単位:円)				〈敬和学園大学〉 (単位:円)			
消費収入の部				消費収入の部			
科 目	2013年度決算額	2014年度予算額	増 減	科 目	2013年度決算額	2014年度予算額	増 減
学生生徒等納付金	996,292,560	969,480,000	26,812,560	学生生徒等納付金	659,049,115	608,000,000	51,049,115
手数料	16,426,722	16,200,000	226,722	手数料	9,778,922	10,430,000	△ 651,078
寄付金	38,284,140	46,745,000	△ 8,460,860	寄付金	17,025,740	15,245,000	1,780,740
補助金	446,872,230	507,365,000	△ 60,492,770	補助金	112,547,920	112,437,000	110,920
(国庫補助金)	(185,928,000)	(258,791,000)	(△ 72,863,000)	(国庫補助金)	(108,690,000)	(110,000,000)	(△ 1,310,000)
(地方公共団体補助金)	(260,944,230)	(248,574,000)	(12,370,230)	(地方公共団体補助金)	(3,857,920)	(2,437,000)	(1,420,920)
資産運用収入	11,750,378	11,936,000	△ 185,622	資産運用収入	10,124,632	10,700,000	△ 575,368
資産売却差額	22,540,000	0	22,540,000	資産売却差額	22,540,000	0	22,540,000
事業収入	55,845,127	73,759,000	△ 17,913,873	事業収入	2,913,804	3,916,000	△ 1,002,196
雑収入	28,650,222	27,606,000	1,044,222	雑収入	15,291,322	4,510,000	10,781,322
帰属収入合計	1,616,661,379	1,653,091,000	△ 36,429,621	帰属収入合計	849,271,455	765,238,000	84,033,455
基本金組入額合計	△ 296,336,930	△ 231,418,000	△ 64,918,930	基本金組入額合計	△ 150,168,840	△ 21,770,000	△ 128,398,840
消費収入の部合計	1,320,324,449	1,421,673,000	△ 101,348,551	消費収入の部合計	699,102,615	743,468,000	△ 44,365,385
消費支出の部 (単位:円)				消費支出の部 (単位:円)			
科 目	2013年度決算額	2014年度予算額	増 減	科 目	2013年度決算額	2014年度予算額	増 減
人件費	1,026,371,251	983,799,000	42,572,251	人件費	535,978,654	479,193,000	56,785,654
教育研究経費	380,170,142	439,852,000	△ 59,681,858	教育研究経費	251,511,810	260,826,000	△ 9,314,190
管理経費	179,538,987	190,365,000	△ 10,826,013	管理経費	77,893,979	80,280,000	△ 2,386,021
借入金等利息	4,877,952	2,096,000	2,781,952	借入金等利息	3,685,200	0	3,685,200
資産処分差額	3,463,021	0	3,463,021	資産処分差額	3,199,176	0	3,199,176
徴収不能引当金繰入額	908,340	0	908,340	消費支出の部合計	872,268,819	820,299,000	51,969,819
消費支出の部合計	1,595,329,693	1,616,112,000	△ 20,782,307	当年度消費支出超過額	△ 173,166,204	△ 76,831,000	
当年度消費支出超過額	△ 275,005,244	△ 194,439,000		前年度繰越消費収入超過額	256,680,871	66,502,871	
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,823,780,183	△ 2,121,035,039		翌年度繰越消費収入超過額	83,514,667		
翌年度繰越消費支出超過額	△ 2,098,785,427	△ 2,315,474,039		翌年度繰越消費支出超過額		△ 10,328,129	

入面では、一般補助の低下により経常費補助金が前年比一、八三万円の減額となりましたが、施設整備補助金としてバリアフリー化工事に対し四七九万円の交付を受けました。また過年度評価替えを行った有価証券の一部が償還され、売却差益として二、二五万円の計上されました。支出面では、車椅子用トイレ改修や図書館出入口自動扉改修などのバリアフリー化工事、図書館パソコンと教室暖房用ボイラーの入替を実施し、教育環境の整備・充実をすすめました。

●二〇一四年度当初予算

当初予算の消費支出超過額は七、六八三万円となり、帰属収支差額も五、五〇六万円の支出超過となりました。収入は、帰属収入合計が前年度決算より大幅減となりました。これは、予算学生数の減少による学納金の減収と、前年度に有価証券売却差益と退職金団体交付金が計上されたためです。支出は、人件費や経費の緊急削減を検討し、総額で前年度決算より約五、〇〇〇万円の減額となりました。学習環境にかかると予算は確保し、コンピューター教室ソフトアップグレード、スクールバス補修、校舎堅固取替などを予定しています。また、共生社会学科一〇周年記念行事や大学基準協会評価の費用も計上しています。予算は、消費収支差額、帰属収支差額共に支出超過という厳しい結果となりました。執行にあたり、補助金の活用、寄付金の募集強化および経費見直しに努め、収支改善をしたいと考えています。

(事務局)

(2013年度貸借対照表)

2014年3月31日現在

〈学校法人 敬和学園〉

(単位:円)

〈敬和学園大学〉

(単位:円)

科目	年度	科目	年度
	2013年度末		2013年度末
固定資産	4,375,074,359	固定負債	287,500,775
有形固定資産	3,536,468,801	長期借入金	92,129,460
土地	693,935,764	退職給与引当金	178,995,746
建物	2,242,332,145	長期未払金	16,375,569
構築物	42,436,988	流動負債	281,144,964
教育研究用機器備品	54,933,364	短期借入金	23,869,265
その他の機器備品	21,674,956	未払金	51,878,249
図書	464,406,531	前受金	188,905,200
車輛	9,735,053	修養会預り金	9,802,993
建設仮勘定	7,014,000	預り金	6,183,257
その他の固定資産	838,605,558	仮受金	506,000
電話加入権	1,878,040	負債の部合計	568,645,739
施設利用権	453,214	第1号基本金	7,355,886,618
ソフトウェア	6,520,801	第2号基本金	221,000,000
有価証券	582,071,006	第4号基本金	120,000,000
長期貸付金	8,460,000	基本金の部合計	7,696,886,618
出資金	2,025,500	翌年度繰越消費支出超過額	△2,098,785,427
長期預け金	1,953,630	消費収支差額の部合計	△2,098,785,427
退職給与引当特定預金	10,000,000		
施設拡充引当特定資産	4,243,367		
施設設備引当特定資産	221,000,000		
流動資産	1,791,672,571		
現金預金	654,199,407		
未収入金	44,308,908		
有価証券	1,091,757,583		
前払金	882,606		
立替金	462,440		
仮払金	61,627		
資産の部合計	6,166,746,930	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,166,746,930

科目	年度	科目	年度
	2013年度末		2013年度末
固定資産	2,533,877,189	固定負債	174,471,982
有形固定資産	2,065,532,107	長期借入金	0
土地	549,358,480	退職給与引当金	158,096,413
建物	1,083,794,219	長期未払金	16,375,569
構築物	6,755,462	流動負債	172,793,346
教育研究用機器備品	32,817,075	短期借入金	0
その他の機器備品	5,025,550	未払金	24,162,504
図書	387,053,491	前受金	144,540,000
車輛	727,830	預り金	3,584,842
その他の固定資産	468,345,082	仮受金	506,000
電話加入権	1,104,984	負債の部合計	347,265,328
施設利用権	4	第1号基本金	3,932,591,094
ソフトウェア	6,520,801	第4号基本金	64,000,000
有価証券	446,794,006	基本金の部合計	3,996,591,094
長期貸付金	8,460,000	翌年度繰越消費収入超過額	83,514,667
出資金	100,000	消費収支差額の部合計	83,514,667
長期預け金	1,121,920	内部部門勘定	△650,275,673
施設拡充引当特定資産	4,243,367		
流動資産	1,243,218,227		
現金預金	458,441,002		
未収入金	20,832,241		
有価証券	763,410,371		
前払金	41,346		
立替金	431,640		
仮払金	61,627		
資産の部合計	3,777,095,416	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	3,777,095,416

Gems in KEIWA

チャレンジ学生ファイル Vol.46

有意義に「自由」を謳歌する

共生社会学科 1年
肥田野 悠



Jazz quietのメンバー（右上が肥田野くん）

高校から大学に来て思ったことは、「自由だ」ということです。自分で選択することや、どの時間にどの科目を入れるか、それによってできる空き時間、なかには必修科目もありますが、やはり高校よりも自由です。自由時間が多い分、やりたいことができます。

私は、高校の時に所属していた「器楽部（Jazz Hornets）」でテナーサクスを吹いてました。大学に入って、せっかく買った楽器がこのままタンスの肥やしになるのはもったいない、なにより、これまで以上に自由に楽器を演奏したいと思い、同じ気持ちを持つ仲間を集めて、「Jazz quiet」という新しいサークルを立ち上げました。

実際テナーサクスは、少し大きくて重いのでとてもタンスには入らず、肥やしにはなりません。首にかけていると肩と首が痛くなりますが、みんなと楽しく演奏できるなら、私は満足です。

これからの大学生活、やりたいことを見極めよく考え、迷ったら先生に相談し、無理をせず、自分の心を見失わず大学生活を送っていきたいです。



敬和学園大学の最新情報

敬和学園大学

検索

www.keiwa-c.ac.jp

